

### 「歩け歩けの会」報告

2017 年「歩け歩けの会」を 4 月 16 日(日)に行いました。

今年度の参加者は 14 名でした。行き先は横浜市中区本牧三之谷にある「三溪園」です。予定より 30 分早い 9 時 30 分学芸大学駅から東横線に乗って中華街まで行きバスに乗り換え 15 分ほどで三溪園入口に着きました。

バス停から 5 分程歩いたら三溪園の正門です。正面から入ったところには中之島のかん花亭を配した大池があり後方には旧燈明寺三重塔がそびえたっています。三溪園は、明治時代末から大正時代にかけて製糸・生糸貿易で財をなした横浜の実業家・原三溪(本名富太郎)が東京湾に面した三之谷と呼ばれる谷あいの地に造りあげた、広さ 175,000 m<sup>2</sup>(53,000 坪)の日本庭園です。明治 39 年(1906)年に一般に公開された外苑と、三溪が私庭としていた内苑の 2 つの庭園からなり、園内には京都や鎌倉などから集められた 17 棟の歴史的建造物と四季折々の自然とがみごとに調和した景観が見どころとなっています。

正門を右手に行くと睡蓮池があり横には、原家の人々が住んでいた茅葺きの重厚な佇まいの鶴翔閣があります。ここはかつて横山大観や下村観山といった画家たちが三溪に招かれ滞在、創作にあたったという建物で近代日本画壇に大きく貢献した価値ある建物です。現在ではさまざまな利用に対応可能な貸出施設として活用されています。ここで結婚式を挙げたのでしょうか花嫁さんが撮影をしていました。私たちも睡蓮池のほわりには桜の花がまだ咲いていたので池と桜をバックに記念撮影をしました。さらに行くとも園内では唯一近代的な建物である三溪記念館があります。館内には原三溪に関する資料や三溪自筆の書などが展示されています。また、茶室があり広い三溪園を歩き疲れた際の休憩にはぴったりです。

ゆっくりゆったりと 2 時間近く散策した後は園内にある「待春軒」で昼食をとりました。西洋のイメージが強い横浜ですが賑やかな横浜とは違う一面を満喫できました。

お天気にも恵まれ、のんびりと散策していると庭園の外とは時間の流れも違うように感じ日常のストレスを忘れさせてくれる一日でした。

(環境部 村井美也子)



#### [古布回収]

今月は古布回収月です。第 3 火曜日  
(5 月 16 日)にお出し下さい。

#### [行事予定]

5 / 21 (日) 理事会 (華空間 11 : 30)  
6 / 18 (日) 総会 (華空間 11 : 30)

#### 訃報

ご冥福をお祈り申し上げます。

故 島津 妙子 様 2 地区 2 組 (3-6-21)

享年 94 歳 4 月 2 日ご逝去



# “<sup>びわ</sup>枇杷狩り”と房州路の旅

会員相互の親睦を深め、健康増進を目的として実施されている町会バスハイク、今回は、“房州路周遊”と題して南房総・富浦にある「びわ農園」での“枇杷狩り”、「海苔養殖直売富津影丸」の工場見学、君津にある「蜂蜜工房」での見学を企画致しました。これから旬を迎える房州びわは、大粒で甘く、もぎたては一段と上品で格別な美味しさがあるとか・・・！ 収穫してすぐの海苔を加工・販売している「富津影丸」では、テレビで特集が組まれるほど人気の工場を見学、「蜂蜜工房」では、蜂の巣箱や実際に使用している器具を見学、蜂蜜ができるまでを説明してもらいます。昼食は、刺身でも美味しい鯛をわざわざ湯通しして食す美味逸品の鯛しゃぶをご賞味いただきます。お一人でも、ご家族でも、お子様も大歓迎ですので心置きなくご参加下さい。

平成29年6月4日(日)

集合 午前7時30分 「華空間」前 7時45分出發

## ★コース

柿の木坂(出發：7:45) — 三軒茶屋L.P — 首都高・アクアライン — 海ほたるP.A(休：8:30~8:50) — 館山自動車道 — 富浦I.C — びわ農園(枇杷狩り食べ放題：10:00~10:40) — 道の駅枇杷倶楽部(買物：11:00~11:30) — 岩井(海鮮昼食：12:00~13:00) — 海苔養殖直売富津影丸(見学・買物：13:45~14:15) — 君津蜂蜜工房(見学：14:45~15:15) — 君津I.C — 館山自動車道 — 海ほたるP.A(休：15:45~16:15) — 首都高・アクアライン — 三軒茶屋L.P — 柿の木坂(到着予定：17:30)

- ★定員 45名(定員になり次第、締め切らせて戴きますのでお早めに！)
- ★参加費 大人(中学生以上) 6,000円  
小人(小学生・幼稚園児) 3,000円
- ★締切 5月23日(火)厳守
- ★申込 官原恵子 ☎3724-8575 飯田富美子 ☎3724-3816  
菊池洋子 ☎5726-3136 石井由美 ☎3724-0360

※お申込みは、参加費に加えて、氏名、住所、電話番号も添えてお願い致します。

※幼児(3歳以下)は会費無料ですが、もしバスの席をお使いになられたい場合は小人料金を頂戴致します。※申し込み後、万一参加が叶わなくなった場合には、替わりの方に参加戴くか、もし替わりの方の参加がアレンジ出来ない場合には、参加費の半額を申し受けます。

(女性部 石井由美)